

1.原子力災害のことを知ろう

志賀原子力発電所はどこにあるの？

- 富山県境から約21kmの地点に、志賀原子力発電所があります。
- 県では、志賀原子力発電所から半径約30kmの地域を「原子力災害に備えて重点的に準備をする区域 (UPZ)」に設定しています。



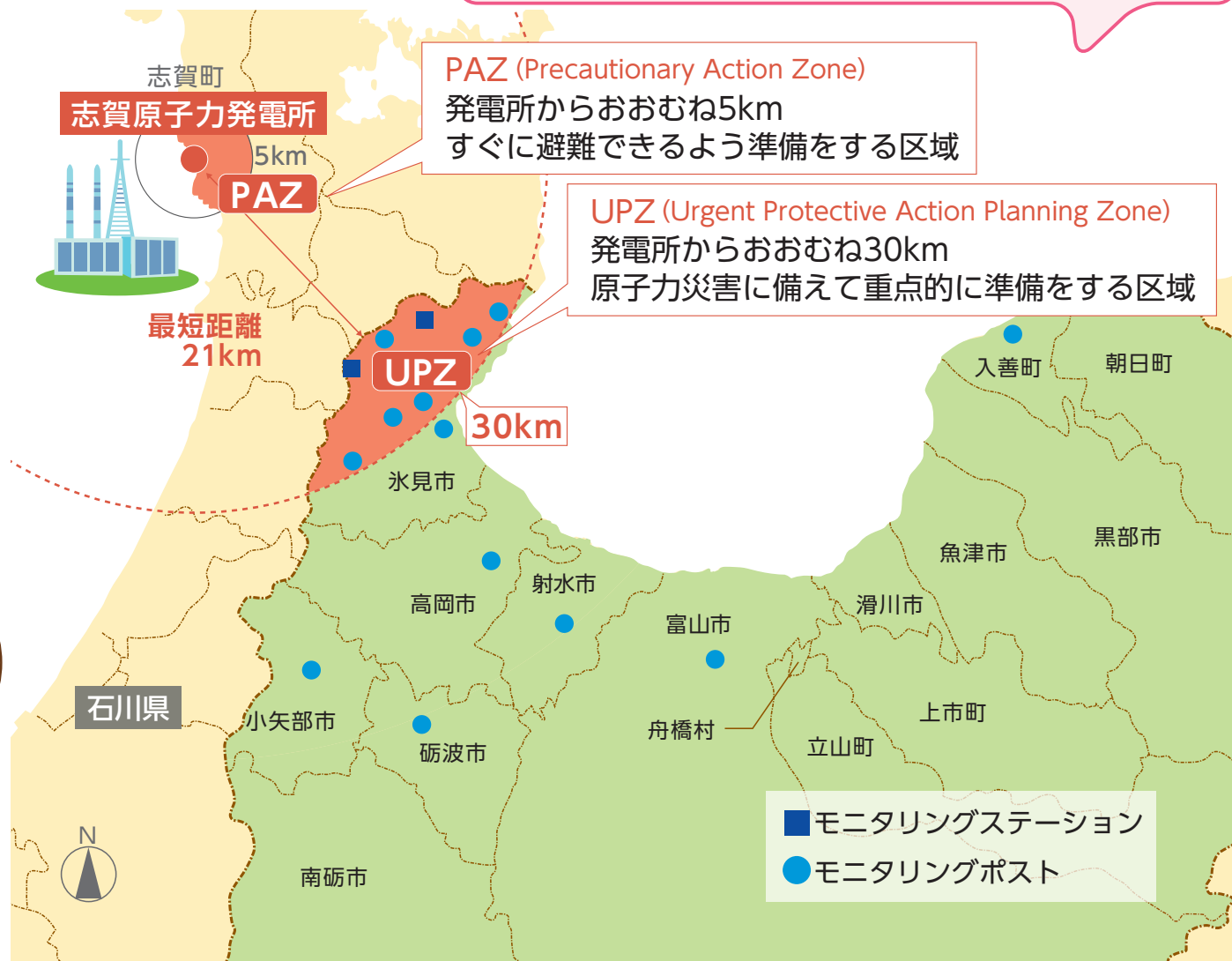
氷見市の一部がUPZに入ってるんだね

● つねに放射線をチェック ●

富山県では、モニタリングステーションやモニタリングポストにより24時間365日連続で、県内の放射線の量をチェックして、ホームページ上で公開しています。



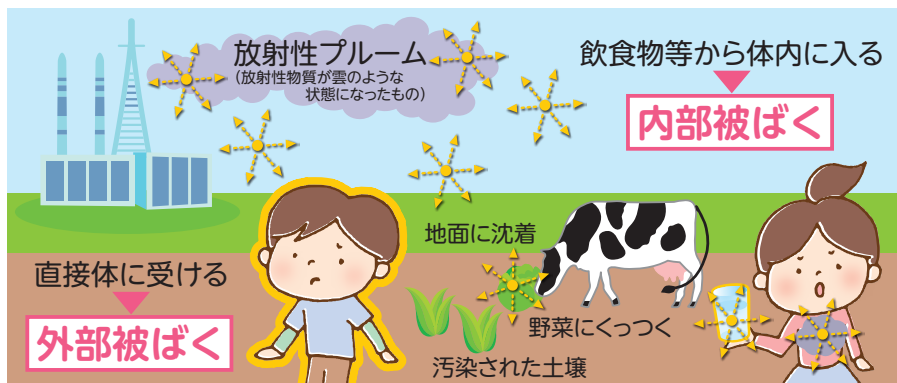
QRコードからアクセスできます。



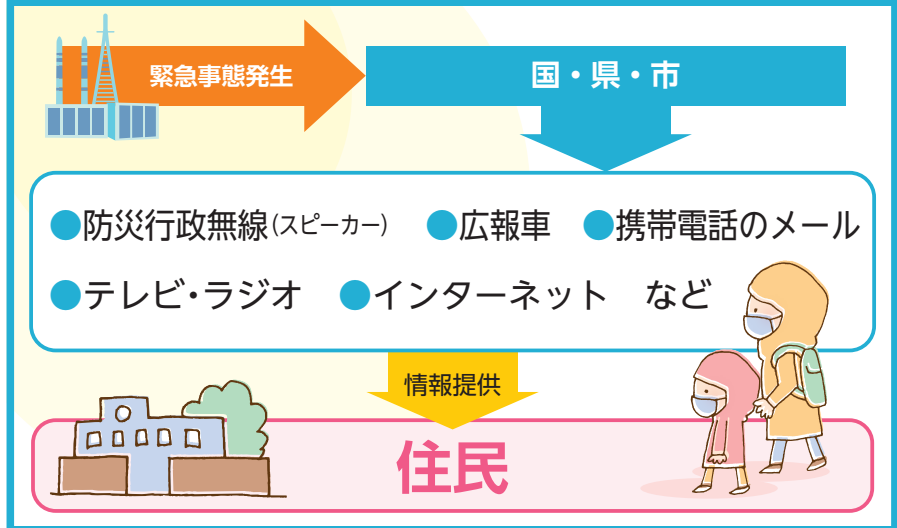
1.原子力災害のことを知ろう

原子力災害ってなに？

- 原子力発電所から、放射性物質が外にもれてしまうことをいいます。



もしものときは国・県・市から事故の状況やとるべき行動をお知らせします。



どんなときに どんな指示がでるの？

志賀原発が施設敷地緊急事態になったとき
(外部からの電源がない状態が30分継続など)

- ➔屋内退避の準備を行うよう指示が出ます



志賀原発が全面緊急事態になったとき
(外部からの電源がない状態が1時間継続など)

- ➔屋内退避の実施や一時移転・避難の準備を行うよう指示が出ます



放射性物質の放出

放射線モニタリングの値が
1時間あたり0.02ミリシーベルト以上

- ➔1週間程度内に放射線の低い地域に移転する
- 一時移転の指示が出ます。



放射線モニタリングの値が
1時間あたり0.5ミリシーベルト以上

- ➔数時間内を目途に放射線の値が低い地域に避難するよう指示が出ます。

